



大和中ロータリークラブ会報

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために
1980-81 R.I 会長 ロルフ・J. クラリッヒ

第 135 回 例会 56 年 3 月 5 日 (木) 雨 第 141 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
38 名	32 名	84.21%	100%
欠席者 芦田, 布施, 蜂屋, 伊藤 (宜) 鈴木, 竹本			

亀谷会長テーマ 全人類に愛と善意を

司会 SAA 北砂 富三君
ソングリーダー 中西 功君「君が代」

「それでこそロータリー」

4. 第 259 地区の 1981~2 年度地区役員委員の選考で当クラブでは初めて私が、地区財団委員会特別補助金小委員会委員に任命されましたので、御報告致します。
5. 先般メイクアップに来られました、姫路 RC の大井さんからバナーが送られて参りましたので回覧致します。
6. バナー掛けを藤田会員の奉仕で作っていただきました。藤田会員に心より御礼を申し上げます。

ビジター

上坂信夫君 (東京港南), 矢部隆司君 (横浜瀬谷), 奥津龍雄君 (厚木), 宮田貞之君 (綾瀬), 井草清明君 (津久井), 星幸男君, 藤本孝君, 大矢晴行君, 藪内宏雄君, 黒川孝君, 浜野忠良君 (大和)

会長報告

1. 此の所出席率 100% が続いております。この勢いでこれを維持して行きたいと思えます。宜しくお願い致します。
2. 先日の家族会には沢山のご出席を頂き非常に楽しい一日を過ごさせていただきました。親睦委員の方々の御苦勞に対して心から御礼申し上げます。とにかく親睦が基礎でございますので、次回にも、奮って家族の方々のご出席をお願い致します。
3. 1980 年規定審議会で採択された定款細則について……これは皆様のお手元に配布されていることと思いますが、アンダーラインを引いてあるところが改正になっているところです。よくお読みになっておいて下さい。

幹事報告

1. 3 月 21 日の IGF の登録料 3,000 円を本日全員、事務局へ納入して下さい。
2. 4 月 11 日 (土) 藤沢市民会館で開催される藤沢南 RC のチャーターナイトの出欠をとりますので出欠表を回覧します。ご記入下さい。隣接市のクラブなので、初めての方は勿論、大勢の参加を要請致します。

本日のプログラム 3 月 12 日
中国留学生「留学生帰国の挨拶」

次週予定 3 月 19 日
クラブフォーラム「職業奉仕について」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和中央 1-5-40
及び 大和市商工会館内
例会場 電話 0462 (63) 7926

例会日 : 毎週木曜日 12 時 30 分より
例会長 : 亀谷 志郎 副会長 : 伊藤 正男
幹事 : 富沢 重徳 会報委員 : 有沢・長谷川・藤田

委員報告

国際奉仕委員会 上田委員長

先日御案内致しました、中国留学生送別の「八代亜紀コンサート」は3月7日(土)6.30p.mです。そのあと「アルテリーベ」でドイツ料理を食べながらの楽しい会に、まだ券が残って居りますので若し出席下さる方は申し込んで下さい。

親睦委員会 古木副委員長

1. 一般の家族会には多数のご出席を頂き有難うございました。親睦委員として行きとどかない点があったことと思いますが、その点ご容赦下さい。

2. お祝の方を御紹介致します。

創業記念日 北砂 富三君 (3月1日)

親睦ゴルフ会について 近藤会員

1. クラブ合同コンペには多数のご参加を頂き、有難うございました。成績は掲示の通りで、次の会報で報告致します。
2. 当クラブの親睦ゴルフ会は、3月26日(木)、例会変更の当日(例会は箱根湯本水明荘で)に行います。只今申込みを頂きましたが、出席が少し足りませんので、宜しく御検討下さい。詳細は次週発表致します。

卓話

大和定住センターに対する奉仕活動の一端

国際奉仕委員長 上田 利久

今日はインドシナに平和な日が戻るまで、日本にとどまり、何か技術を身につけられるような仕事をしたいとの希望をもって、大和定住センターに来られた方々のお話を伺うことになっておりましたが、都合によりまたの日という事になりました。他方車体工業に社員として働いており、社員の方々の温かいご配慮により充実した日々を送っておられると伺っております方にも、代表としてお話をさせて頂く予定にしておりましたが、矢張り、時間的に都合がつかず、従いまして、甚だ勝手ではありますが、我々が行っております奉仕活動の

一端を紹介し、本日の卓話とさせていただきます。御了承下さい。

本論に入る前に新しく入会された会員の皆さんのために、大和定住センターの使命について少しふれておきます。

所謂ボートピープルと呼ばれる一時滞在難民…その99%はアメリカ・ヨーロッパに安住の地を求めている人達で、この近くでは藤沢御園学園において宗教関係の方々のお世話で、70数名の人々が生活しております。この施設に対して、日本政府は全く支援を行っていません。大和より更にご苦労が多いと思われませんが、現在藤沢西RCがその活動を続けておられます。

一方、ここ大和と姫路にある定住センターは日本とのかかわりを大切に、日本に定住を希望する人々を対象とした施設であります。即ち、現地の日本企業に就職したことのある人、日本に留学したことのある人、及びその親族、または日本に里親のいる人、etcであります。同センターに於て、初めの3ヶ月間、日本語教育を行い、次の3ヶ月間に職業的訓練を行い、それぞれに就職を幹施しております。

大和定住センターが開所して、丁度1年が経ちました。その間164名の人達が日本の社会に送り出され仕事に就いております。彼等を迎え入れたいという仕事先は多く、数の上からいけば引く手あまたという状況にあります。然しながら、その殆んどが零細企業であり、どれ程の技術を身につけることが出来るのか一寸気になるところであります。この点については我がロータリーは素晴らしい組織を持っている筈であります。そして地区における座談会の席上においてもこの事が、テーマとして討議されました。1つや2つのクラブで行うには大き過ぎる課題であり、とりあえず、大和クラブの国際奉仕委員会が窓口となって推進していこうではないかという事になったのであります。申すまでもなく、それには彼等が健康でなければなりません。現在入所時のメディカル・チェックと実際の治療は大和市立病院の先生によって行われております。建て前として、彼等が戦火

の果て辿りついた、タイ国難民収容所を出て日本に向う際には健康診断が行われ、健康な人達だけが、日本に入国することになっております。日本政府行政官はこの事を信じて疑わなかったのであります。日本語教育にのみ力を入れ、最も大切なメディカルケアに対して全く配慮を欠いておりました。そして同センターに着護婦を常勤させることすらも頭に浮ばなかったようです。

只今申し上げました如く、病状のある患者に対しては、大和市立病院で治療が行われておりますが、これとても行政官は、ボランティア的発想で事が足りるものと考えているようであります。しかし我々に言わしむるならば、国家が引き受けた以上国のレベルでの医療体系を確立させ、その一環として地元の官公立病院にその治療を委託するのが本筋ではないかと考えております。

私達は大和定住センターとの接触を保っている間に地味ではあるが、彼等に個人衛生を理解させることが必要なことであると感じたのであります。これが「手洗い運動」であります。我々が初めて同センターを訪れたのは夏でしたが、便所、手洗所など何れも水しか出ません。これでは手を洗えと言っても冬になったら続けられるものではありません。またお湯が出るようにしたところで、何故に手を洗わなければならないのか、この辺が、理解されていないならば話になりません。そこで我々医師が交代で月2回個人衛生のための講義を続けております。幸い、現在同センター内には、伝染病などの集団発生はみられておりませんが、3ヶ月毎に送り込まれてくる人達の中に保菌者がまぎれ込んで来る可能性は否定出来ません。

〔ここでセンターに於いて個人衛生講座に使用しているスライドを写し、手洗い運動の必要な理由、更に入ってくる伝染病についての感染経路、保菌者などについて説明がありました。〕

スライド：①あなたの健康のために ②経口感染について ③人は食べるときと、排便のときに手を使う ④ひねるとじゃー出る式コックでは不完全 ⑤健康保菌者について ⑥肘押し式蛇口の利点 ⑦細菌性赤痢 ⑧アメーバ赤痢

◎コレラ ④腸チフス ⑤蛔虫症 ⑥鉤虫症
⑧肝ジストマ

以上のような衛生講座を担当しているのは我々ですが、蛇口の設計は保田さんにやって頂きました。これは申すまでもなく、大和中RCの奉仕活動の一つとして行っているのでありまして、ロータリーという大きな翼の中で行うが故に、一見その活動が地味なものであったにせよ、社会に対してある示唆を与えることが出来るものと思っております。

ここでこの給湯設備を施工するにあたっての一寸したエピソードを紹介しておきます。我々が給湯設備改善についての立案を示しましたところ、本省からは、それに要する光熱費もロータリーに負担させるように、そしてその為に瞬間湯沸し式の器具をつけてはどうかとの指示が参ったのであります。私達はその器具を設置するか否かではなしに、その程度の理解しか示さない行政官に対し、いきどおりを感じたのであります。我々は単に、ホテル式にお湯をサービスしようとしているのではないのである！。彼等独り独りが手を洗うことによって起り得るかも知れない病気の集団発生をさげたいためであると。激しく、実はおだやかに、我々の意のあるところを説明致しました。何日か経って所長さんから了承したとの電話を頂きました。このようなこともあって、大変嬉しいことに、3月から看護婦も常勤することになりましたし、中央並びに地方行政も、メディカルケアに本腰を入れようではないかとの雰囲気が生れて参りました。

我々のクラブが支出したのは、20万円足らずであります。そして直接的な政治行動を行うことなしにこの様な雰囲気が出来てきたことはよろこびであります。勿論、市立病院関係など、心ある人人の提言によるところも少くはありませんが、我々のクラブの活動が、何んらかの影響を与えたであろうことを思い、皆さんにご報告した次第であります。

最後にロータリーの奉仕活動とは主役を演じる必要は全くなく、脇役的行動こそ必要であるとい

う事を感じました。このことをつけ加えさせて頂き終りに致します。

今後とも皆さんの積極的なご協力と、ご理解をお願い致します。ご清聴有難うございました。

亀谷会長のあいさつ：上田先生本当にご苦勞様でございました。これは先生の熱心なご計画と、強力な実行力によって挙げた成果でございます。只今お見せ頂きました資料は見事な、医学的にみても実に立派な教育内容であると思います。このようにわかり易く、平易になさった努力に対し敬意を表わします。又これ等の奉仕の実際についてお聞きして大した仕事だと思えます。脇役的な仕事であるが、しかし、それが本質的なものを動かしたと言うこと。それはロータリーの在り方として、大切なことであり、お金を出しさえすればよいと言う考え方はあやまった考え方だと思えます。先生を始めご協力下さった方々の御苦勞に対し深甚なる敬意を表します。

先週の出来事

三クラブ合同ゴルフコンペ開催 (近藤富士男記)
大和、座間、大和中三クラブの親睦ゴルフ会が、2月26日(木)に芙蓉カントリークラブに於て開催されました。当日は前夜の雪が2センチ程積りゴルフ場は一面の銀世界でとてもプレーが出来る状態では無く、8時にスタートの予定が雪の消える迄2時間程待ち、10時になってやっとスタート出来ました。一日中風が吹き時折雪が舞うとても寒い一日でしたが、若さを誇る我クラブの選手の間々はこの悪コンディションをものともせず元気に林の中を駆け回り、池の中へ打ち込んだり又白抗を目がけて一直線に打ち、ボールは、はるか彼方へさようなら。色々ありましたが力一杯のプレーで全員楽しい一日を過ごしました。成績は思うに任せず次の通りでした。

クラブ対抗戦 (各クラブ5名の選手による)

一位：大和クラブ・437打。二位：座間クラブ・439打。三位：大和中クラブ・463打。

個人戦 優勝：横沢利武(大和) 二位：川島熊平(大和) 三位：古川友司(座間) B B：後藤定毅(大和中)

スマイルボックス

東京港南RC 上坂会員 忘れた頃にやって参りました。どうぞよろしく願い致します。

横浜瀬谷RC 矢部会員 お世話になります。

厚木RC 奥津会員 始めて出席させて頂きました。日頃ボーイスカウト運動にご協力を有難うございます。これからもよろしく。

綾瀬RC しばらくぶりにお邪魔致します。

大和RC 星 会員 本日もお世話になります。

大和RC 大矢会員 久しぶりにお伺いしました。

大和RC 藪内会員 本日はお世話になります。

大和RC 黒川会員 浜野会員 よろしく。

亀谷会長、富沢幹事 2月22日の家族会は大変楽しく開催して頂きまして、親睦委員会の皆さんに心から感謝申し上げます。

有沢会員 家族会報告の記事中、山田八重子主演とありますのは、当然山田五十鈴の誤りです。お詫び申し上げ訂正いたします。

松本会員 先日の家族会には出席出来ず申し訳ございませんでした。次回には必ず。

後藤会員 三クラブ合同ゴルフコンペで中々とれないような賞をとらせて頂きました。この次は大和中の為に腕を磨いて頑張ります。

合田会員 連続2回例会を欠席して迷惑をかけました申し訳ございませんでした。

国方会員 先日の家族会に失礼致しましたので。

保田会員 親睦活動委員長始め委員の皆さん、私用の為家族会に出席出来なかった事をお詫び致します。また、役所へ書類提出の事では寺田さん大変お世話になりました。

北砂会員 創業記念のお祝いを頂き有難うご座居ます。つぶれずにやっています。

〔お詫びと訂正！ 第140号「家族会報告」の記事の中で「華麗なる遺産」の主演は、森繁・山田八重子は、勿論、山田五十鈴の間違いです。〕